



萩市須佐地域

公民館だより

令和7年

4月

第621号

須佐地域生涯学習推進

マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

**集おう！学ぼう！
手をつなごう！**

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 Tel.08387-6-2310 FAX08387-6-2030

弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 Tel.08387-8-2044 FAX08387-8-2212

特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット



卒業おめでとう！

みんな立派に成長しました…



ランドセルが小さく見えますね（育英小）
～卒業式の詳細は3ページ～

《今月の話題》

- 育英小6年生卒業遠足・・・・・・・・・・2P
- おめでとう！地域内卒園・卒業式・・・・3P
- 須佐地区・弥富地区スポーツ大会・・・・4P
- 地域おこし協力隊の「韓国カフェ」・・・・7P



入学時の写真

須佐の地質をめぐる

6年生がお別れ遠足へ！



3月14日(金)、育英小学校のお別れ遠足を兼ねて、5年生と6年生、合わせて12名が、須佐公民館の吉田館長の案内の元、須佐の地質に関する名所を中心に行きました。

午前9時に育英小学校を車で出発し、まず向かったのは須佐ホルンフェルスです。つわぶきの館駐車場から畳岩の下まで、ホルンフェルスの成り立ちや岩の種類についての説明を聞きながら歩いて行きました。



これからホルンフェルスまで歩く児童たち

ここでは、道中にあった岩石の一つである頁岩(ケツガン)という響きが子ども達に大うけでした。なぜでしょうね、想像してみましよう。

次に、高山に車で登りました。展望台から景色を見た後、磁石石へ行き、方位磁針を持って磁力を持つ石



高山の頂上から見る須佐湾

を探しました。北を指すはずの方位磁針が、磁石石によって狂うさまを見て、子ども達は大興奮。転がっている石を拾い、方位磁針を近づけて「これも動く!」と目を輝かせながら大人に教えてくれました。

そしてお昼は、久原公園の山の上でお待ちかねのお弁当タイム。おうちの人の手作り弁当が輝いて見えました。その後のお菓子タイムも、ワイワイがやがやと楽しんでいました。この日はホワイトデー。男子の中には女子全員のためにお菓子を用意してきた児童もあり、思わず感心してしまいました。

午後は、弥富の名所めぐりです。まずはイラオ火山灰層観察施設へ行きました。子ども達は溶岩が冷え固まってできた岩石の穴(ガスが抜けただと)に興味を示していました。より関心を示したのは道端に出てきているフキノトウ。春を感じました。そこから道永の滝へ行き、水を汲んで記念撮影。初めて行った子も多く、大きくて美しい滝にテンションが上がっていました。「どうしても渡りたい!」と飛び石を使って川を渡った子もいました。落ちなくて、濡れなくて良かったね。

最後に畳ヶ淵へ。川辺の柱状節理が見られるところまで下り、みんなで探したのは甌穴(オウケツ)という自然にできた丸くて深い穴です。「どれが一番大きいか?」という吉田館長の一言にみんな「これだ!」「これか?」と楽しんで探していました。「オウケツ」という響きも大うけでした。なぜでしょうね。想像

してみてください。

名所を歩いている最中はもちろんのこと、道中、車の中でも小学生は大盛り上がり。6年生の卒業が迫る中(3月19日に卒業式を終えました)、お別れ遠足を目一杯楽しんでくれたようでとても良かったです。



みんなで遠足の記念写真(畳ヶ淵で)

地域の魅力を知ることとはとても大切なことだと思います。さらにそれを楽しみながらできた今回の遠足。覚えていることが「ケツガン」と「オウケツ」だけであっても、須佐でなんとなく面白いことしたよな!と大人になって思い出してもらいたいものです。

地域トピックス



卒園・卒業 おめでとう！

3月は卒業シーズンです。

須佐地域の保育園、小・中学校では、それぞれ卒園・卒業式を迎え、新たな一歩を踏み出しました。

須佐保育園



3月8日（土）、第74回須佐保育園卒園式が行われました。今年度の卒園児は3名でしたが、「おおきくなったら」と、将来の夢を元氣いっぱい発表できました。

心を込めた、思い出の言葉・歌に、温かい気持ちに包まれた会場となりました。4月から、元気な一年生になります。



親子でハイ、ポーズ！

育英小学校

3月19日（水）に「第78回卒業証書授与式」が行われました。6名の卒業生は、立派に卒業証書を受け取り、堂々とした姿で将来の夢を語ることができました。

お別れの言葉では、小学校生活の思い出や在校生へのメッセージ、保護者や地域の方々、教職員への感謝の気持ちを心を込めて伝えることができました。



卒業式後、両親とともに教室で...

全校児童で歌った校歌は、卒業生とともに過ごした日々を懐かしむかのような澄んだ歌声でした。

地域の方々に生けていただいた生花、弾いていたいたピアノ伴奏、多くの祝文に励まされ、卒業生は晴れ晴れとした表情で育英小学校を巣立っていきました。中学校生活への不安と期待を胸に校門を後にした卒業生に、引き続き今後も温かいご支援をいただきますよう、お願いいたします。

須佐中学校



3月7日（金）、須佐中学校では7名の卒業生を送り出す第21回卒業証書授与式が行われました。式は厳粛かつ温かい雰囲気の中で進行し、卒業生たちはそれぞれの未来に向けて新たな一歩を踏み出しました。

校長先生の式辞では、これまで学校を牽引してきた卒業生たちの努力と成長を称え、これからの挑戦に向けた激励の言葉が贈られました。PTA会長からも祝辞があり、卒業生たちのこれからに活躍を期待する温かいメッセージが伝えられました。

卒業生答辞のあいさつでは、生徒会長の伊藤陽斗さんが感謝の気持ちとともに、友人や先生方との思い出が語られ会場は感動に包まれました。



卒業証書を受け取る卒業生

保護者も全員が出席し、卒業生たちの門出を祝いました。卒業生の皆さんの今後の活躍を心から期待しています。



緊張した様子で話を聞いている様子



式が終わり緊張もほぐれ、卒業生全員で記念写真

※写真・原稿は学校より提供

須佐地区・弥富地区

スポーツ大会

令和6年度、最後のスポーツ大会が須佐地区、弥富地区、それぞれ開催され、交流と親睦を図りながら、賑やかに競技が行われました。

障害物に悪戦苦闘！

室内Gゴルフ大会

須佐地区

3月2日（日）、育英小学校体育館で開催された「室内グラウンドゴルフ大会」には、27人の参加者が集いました。当日は、屋外でのグラウンドゴルフ大会を予定していましたが、あいにくの雨模様となり、室内での競技となりました。

試合は個人戦で、8ホールを2回まわった総合得点の打数が少ない人が優勝となります。

スタートからホールポストまでの距離が、最長でも屋外より短いため、館内にはボールの行く手を阻まずギリギリ通れるくらいに障害物をあちこちに置いて、競技がおもしろくなるように工夫しました。

室内競技は、自分の手持ちのクラブではなく、参加者全員が同じクラブ



障害物に苦戦するスポ振会長

とボールを使うので、いつも練習しているグラウンドゴルフ協会の方も、なかなか思った通りにいかないようでした。ボールの打ち方が弱かったり強かったり、また、障害物に当たったり、隅の方へボールが行って打ちにくかったりなど、打数がいつもより増えているようでした。

その結果、グラウンドゴルフ協会以外の参加者が3位までを勝ち取りました。

令和7年度のスポーツ行事も、多くの参加をお待ちしております。なお、結果は次のとおりです。

【大会結果】



優勝 野村三枝子（山根丁東）

準優勝 品川 功（堀田）

3位 藤山勝彦（山根丁西）

若さ溢れるプレー連続！

ソフトバレーボール大会

弥富地区

例年のスポーツ行事の最後を飾るソフトバレーボール弥富大会が3月9日（日）、弥富体育館を会場に開催されました。参加チームは、益田市から1チーム、田万川から8チーム、須佐から2チーム、弥富から2チーム、計13チームが参加し盛会に行われました。

開会式の終了後、抽選会を行い、13チームをA・B・Cの3コートに分け、各コートの1位と、各コート2位の中で得失点率の一番高いチームの4チームが決勝トーナメントに進出しました。



守りと攻めの戦い...

進出しました。

その結果、Aコートから「DL+」、Bコートから「Salut」、Cコートから「SDG」と「江崎SVCB」が決勝トーナメントに進出し、優勝が田万川から参加の「Salut」、準優勝が「SDG」（田万川）、三位が「DL+」（田万川）となりました。

須佐から参加の「JP」は、激戦区のCコートで一セットは取ったものの4位で、同じ須佐から参加の「にこ塾」（高校生のチーム）は、若い力で頑張ったのですが5位となりました。

また、弥富から参加の「鈴小OBA」は、男子1人女子3人のチームでしたが、レシーブで良く頑張ったのですが4位。「鈴小OBB」は、Aコートで攻めと守りを頑張り、一勝一敗の3位となりました。須佐地域から参加されたチームの皆さんは、日頃の練習の成果を十二分に発揮され、得点されていましたが、惜しくも決勝トーナメントに進出することはできませんでした。また、来年度に向けて頑張ってくださいることを期待しています。

参加していただいた皆さん、大変お疲れさまでした。来年度の大会も、多くのご参加をお待ちしております。



公民館学級

グラウンドゴルフ 交流会を開催

須佐さつき学級



3月13日(木)、須佐グラウンドゴルフ協会の皆さんと一緒に、グラウンドゴルフの交流会を育英小学校横の協会借用の会場で行いました。

今回は令和6年度最後のさつき学級で参加者は、さつき学級から14名、グラウンドゴルフ協会から13名、計27名と多くの方が参加してくださいました。

競技は、混合のグループで回り、8ホールを2回まわった総合打数の低い得点の方が優勝となります。普段、練習しているグラウンドゴルフ協会の方が有利と考え、表彰は、さつき学級とグラウンドゴルフ協会とに分けて表彰することとしました。



ホールポストへ狙う参加者

会場は、いつもより広く感じ、また、中央部分には大きな傾斜があり、この傾斜で打数が多くなったり、少なくったりするなど、かなり影響がありました。グラウンドゴルフ協会はもちろん、さつき学級の参加者も頑張っている様子が伺えました。

競技中は笑いが絶えず、学級とグラウンドゴルフ協会との交流も、話をしながら楽しくコースを回っているようでした。会場が広いので、2コースも回ると、皆さんグッタリと疲れ切っていました。須佐グラウンドゴルフ協会の皆さん、ご協力ありがとうございました。

なお、大会結果は次のとおりです。

【交流会結果】

★グラウンドゴルフ協会

優勝 和田光生(横屋丁)

準優勝 弥重南椰子(河原丁)

3位 森中 保(山根丁東)

★須佐さつき学級

優勝 品川 功(堀田)

準優勝 佐伯サツキ(山根丁東)

3位 大谷浄二(山根丁東)

学級終了後は、令和6年度の閉講式を行い、年6回開催された中、5回参加された3名の方が表彰されました。令和7年度も、多くの方々参加をお待ちしています。

モールで花作り

須佐あおば勉強室

3月18日(火)、モールを使った「ヒヤシンス」の花作りを行いました。参加者は14名。

このモール手芸は、昨年度の最後の教室でも行い、いろいろ反省点もありましたが、今回は、準備から作品作りまでを2名の方にお手伝いいただきながら行いました。

最初に、教室にいられた方から順番に、花・葉・土台の色のモールを選んでもいただきました。

最初は花作りからです。事前に花びらにするとところまでを準備し、参加者は、閉じたままの花びらを開いて6枚の花びらを19本作りました。全員一緒に工程を進めたかったのですが、一つひとつの工程をできあがった人が、まだできていない人のを手伝うようにしました。

花びらの後は、葉っぱ作りです。葉っぱは2本のモールを中央でカギにして両方で引っ張りあう形にし、片方をねじってから両端に下ろし、1枚の葉にします。これを4枚作ります。簡単なので、皆さんすぐ出来上がりました。

その後は、花びらの軸を19本全部、緑のテープを巻き、ここから軸にな



花や葉の位置を確認しながら仕上げる参加者

る針金にテープで巻きながら1本の花に仕上げていきました。

テープ巻きに苦戦する人もいましたが、思っていたよりも皆さん早く出来上がりました。花びらの間隔で、花の長さが短くなったり長くなったり、また、みんな色が違うので、それぞれに出来栄えが見本よりも良くていきました。

中には、「生き活き教室の手芸クラブで作ろう」と追加で注文する人もいました。

教室の後、令和6年度の閉講式を行いました。年9回実施しましたが、最多参加が6回と皆勤賞はいませんでしたが、昨年度よりは若干多く参加していただきました。

令和7年度も皆さんお誘いいただき、多くの方の参加をお待ちしています。



子どもの行事

弥富龍神太鼓と



ペープサート

弥富放課後子ども教室

2月26日(水)、昨年度好評だった「弥富龍神太鼓」と「ペープサート(紙人形劇)」に弥富龍神太鼓の岩本眞知子先生と杉山恵子先生にご指導いただきながら挑戦しました。



みんなで決めのポーズ!

初めて、太鼓を叩く児童もいましたが、そばの花まつりなどのイベントで聞きなれた拍子でもあり、少し練習すると上手に叩くことができ、最後の決めのポーズまでカッコよく、演じることができました。

後半は「ペープサート」で「浦島太郎」を行いました。まず、配役を決め、台本に沿ってセリフに合わせて紙人形を操りました。あまり練習できなかったですが、子ども達はそれぞれ、配役になりきって演じることで、とても楽しかったようです。ご指導いただきました皆さん、ありがとうございます。

現在、弥富龍神太鼓では団員を募集しています。年齢、性別は問いませんので、興味のある方は弥富公民館へ連絡をお願いします。

映画鑑賞会



3月5日(水)、今年度最後の放課後子ども教室として「映画鑑賞会」を行いました。今回鑑賞したのは、今は無き京都アニメーションの代表作、「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」を鑑賞しました。「大切な人へ想いを言葉で伝えよう」という普遍的なメッセージが込められている作品ですが、低学年には少し難しい内容だったようです。

最後に、このたび小学校卒業となる大戸友香さんに、みんなからの寄せ書きをプレゼントし、記念撮影をして終了となりました。卒業する大戸さん、中学校に行ってから公民館行事に参加してくださいね。

ときわ公園でじゅっしゅっ

須佐地区子ども会

昨年悪天候で中止となったときわ公園行きを、今年は3月20日(木)の祝日に決行し、子ども5名、大人2名、子ども会会員3名の計10名で朝8時40分、ときわ公園目指して須佐を出発しました。

ときわ公園に着くと、早速、動物園と遊園地へ行く人々に分かれ、それぞれ自由時間を楽しみました。

遊園地では、子ども達も自分のお小遣いからお金を出して、自分で入場券を買っていました。

遊園地の中でも、遊ぶための回数券綴りを自分で買おうと、早速、子ども達は乗り物に乗りに行きました。ときわ遊園地は、主に小さい子向きの乗り物が多かったです。

「お化け屋敷」や前・後ろにハイスピードでグルグル回る「アモレーエクスプレス」、ペガサスと一緒に空中を一周散歩する「ペガサスファントジー」、また、ボールすくいなどの「縁日」や大人も一緒に楽しめるゲームコーナーなど、午前中でもたくさんのアトラクションなどで楽しむことができました。

昼食の後、動物園へ移動しようとしていたら、ジャグリングのパフォー



速いスピードで回るカートに「キャー!」の連続

マンスをやっており、それに子ども達も見入ってしばらく立ち止まり、一通り見てから移動しました。



フラミンゴに見入る子ども達

動物園では、サルがメインとなっており、サルの他にピンクのフラミンゴやカピバラ、アルパカなどもありました。集合時間まで、あまり時間がながったので、最後の方は少し足早に見て回りました。

楽しかった記念に、ときわ湖をバックに記念写真を撮って帰りました。



まいど！

地域おこし協力隊の山本一貴です。今回は先日、僕が始めた「韓国カフェタイム」についてご紹介させて頂きます！

この「韓国カフェタイム」は韓国に興味のある方が集まり、韓国のお菓子やお茶を楽しみながらゆるーくお喋りしてもらう、そんなカフェです。これから月に1回、色々な人に参加してもらいたいので日曜日に須佐公民館で開催していきます。

初回は、3月16日(日)の10時から12時で参加者は8名でした。まずは自己紹介から始め、ワークを通じて「自分の好きな韓国」について一人一人紹介して頂きました。



自己紹介では一人ひとり韓国好きの話題が...

「私は韓国ドラマの中でも歴史ものが好きです。」という方や「母の影響から韓国ドラマが好きになり、今はK-POPが好きです。」という方等がおられ、皆さんの紹介から「好き」があふれ出していました。

その後、約1時間のカフェタイム。好きなジャンルがなんとなく「韓国ドラマ」と「韓国アイドル」に分かれたので、2グループになり、各テーブルに置いたパソコンで調べものをしてしながら、今まで見てきた韓国ドラマについて紹介しあったり、これまでにあったアイドルについて紹介しあったりしていました。



カフェタイムでは、楽しく団らん

皆さんとてもいい顔をされていた。今回は韓国のチョコパイとホットックのお菓子、コーン茶やカフェオレを用意してみました。僕はこの会が終わった時に「あー楽しかった」と終えられるように参加者の皆さんと一緒に良い場所を

作っていききたいと思っています。

次回は4月13日(日)10時から韓国カフェタイム12時を予定しております。少しでも韓国に興味のある方は是非お越しください！

おおきに！



公式LINE

【子育て日記のお礼】

地域の皆様に支えながら、一年間、「子育て日記」を無事に掲載することができました。紙面をお借りして、執筆いただいた皆様にお礼申し上げます。

△R7年度テーマ▽

さて、令和7年度の「子育て支援日記」のテーマは、

『おじいちゃん、

おばあちゃんの知恵袋』です。

昔の人は、いろんな知恵や私たちが知らないことを知っているものです。「昔は、こんなことをしていたよ。こんな遊びをしていたよ。」また、「こんなことがあったよ、こんな言い伝えがあるよ」など。そんな中で、失敗談やおもしろいエピソードなどもあれば、是非、教えてください。

お話を伺いに、こちらから参りますので、執筆はいりません。ふっと伺うこともあるかと思えますので、ご協力ください。



地域の原動力

公民館

金剛記

45



旧須佐町中央公民館

降って湧いた

東京世田谷公演・・・？

季節は夏を過ぎた頃のことでした。いきなり、東京公演をするとの話が私の元に舞い込んできました。

「ええ・・・萩と山口だけではないの・・・？」降って湧いたような突如の話、吉田松陰のお膝元(松陰の遺骨が眠る)世田谷で公演をするというもので、当時の市長はこのようなイベントが好きな方だったので、何かの折に、おそらく市長の指示で上層部が動いたのではないでしようか・・・？

いずれにせよ山口市をどうしようかの話ではなくなりました。ましてや東京、どうチケット販売をしてよいのか・・・？課題は満席、いつたいこの松陰ミュージカルは、どんな方向に動き出すのか全く予想がつかない様子になりました。

それから10月上旬の土曜日、私は今回のミュージカルの監修者でもあるM先生を連れて、山口会場のリル・レイスタジオに向かい、最後の合同練習に立ち会うこととなりました。



吉田松陰と金子重輔像

吉田松陰の「吉田」の造りは、「土」「土」なのか？

余談ですが、ミュージカル監修のM先生と山口に向く最中、松陰にまつわる色々な話をさせて頂きました。その中の一つ、吉田松陰の吉田の造りは、「土」なのか「土」なのかとの質問。松陰の名前諱(いみな)

や号は、通常「藤原矩方」とか「二十一回猛士」が使われています。吉田の直筆の文字は、ほとんど存在していないのですが、吉の下が長い土になっていま

す。松陰が武士を捨てた時に土から土になったのではと私の持論を投げかけました。



松陰直筆字

ちなみに私の吉田は、下が土なのです。吉田家の祖先は、畔頭(くろがしら)という身分で、名前(姓)吉松陰直筆(字田)と帯刀(百姓刀)を許された家系で、その昔は庄屋(村の長)の下で直接働いていたと言われています。

姓(昔は無かった)と刀をもらったとは言え、所詮百姓の身分、武士ではないので吉は、武士を表す土、吉ではなく土を表す吉なのです。江戸時代の身分制度を今も引き継ぐ家系なのです。だから、松陰が吉田と直筆したのも、何らかの理由があったのではと・・・？ M先生は、長年松陰研究をされた唯一の方ですが、そんな素朴な疑問を投げかけたのは初めてと・・・。その回答はもらえないままとなっています。そんなわずか1時間の道中でしたが、

色々な事を話したことを今思い出しています。

いよいよ練習も終盤に・・・

ミュージカルは、基本となるシナリオ(台本)に、音楽、セリフ、ダンス等を組み合わせた芸術です。

ミュージカル参加者も最初の顔合わせとは違い、一人一人の配役が決まり、主役の吉田松陰や高杉晋作・久坂玄瑞などはダブルキャスト(二人の役を二人で演じる)となり、萩公演を前の11月上旬ゲネプロ(コンサートや芝居などの舞台において、本番と同じ条件で行う通しリハーサルのこと)が実施されました。



本番さながら熱演を演じる参加者

1年かけての練習成果、いざ開演間近になりました。

つづく



タモリに負けずわが町を紹介

「ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタムラが、わが町を紹介します。今回も前回に引き続き、中山忠光卿の話で最終です。

中山忠光卿を祀る綾羅木 海岸松並木の中に立つ館

史跡中山神社のある綾羅木の地は、下関市の北部綾羅木川下流の近郊農村地帯であるが、綾羅木台地には、国指定史跡弥生時代の大集落跡



中山忠光卿墓石

や若宮、仁馬山等の古墳があることで知られております。加えて広い砂

浜と海水浴場のあることで有名な場所です。

この中山神社は砂浜の松林が繁る中にあり、大鳥居と神門を通り、紅茶色の屋根で彩られた神社本殿、その向かい側には大きい石碑、そしてその隣には宝物殿、さらにその向かいには「中山忠光朝臣命の墓」があります。この墓碑銘には「藤原忠光卿神霊」と刻されています。

この墓碑銘が中山でなく「藤原忠光卿神霊」とされていることは一説によると中山家をたどれば藤原家の出と言われており、暗殺した長州藩が「中山忠光」という人物をこのような所に埋葬されていることを隠したかったために「藤原」とした。等と文献に記録されています。

こうした社殿が並ぶ広い境内には珍しく、5羽の鶏が放し飼いにされていて、神社参拝の一行を歓迎するかのごとく高らかに鳴きさけぶ様子が目を引きました。

更に珍しいことは神社境内に国歌君が代に唱される「さざれ石」が置かれていることです。この石は岐阜県在住の方の寄贈品であると紹介されています。

また宝物殿には、山口県出身の歴代内閣総理大臣の実書軸が多く展

示されていたことは印象的でした。



下関中山神社

文献では中山忠光卿は隠きの中

で渡海して、九州の久留米の地に行っていたことも記録されていました。この様に中山忠光卿は弥富の全柳寺から僧侶姿に変身し、豊浦の地で暗殺されるまでの間、身を隠すようにして方々で活動していたこと、そして暗殺時の行年が手元の文献では「22歳」と記されていますが、綾羅木の中山神社御由緒によると「忠光卿は波瀾の生涯を19歳6カ月で絶たれた」とあり、幕末混乱期の様子を推測し、思い知ることが出来ました。

そしてこの神社由緒では元治元年（1864）11月15日と表示されていることも知ることが出来ました。

その後探訪団一行は、長府城下町の土塀の街並みや長府毛利邸を見

学して帰路についた次第です。

中山忠光卿暗殺のその後

中山忠光卿が長府藩内で潜伏生活を行う中、代々海鮮問屋を営む家柄の恩地トミは忠光の身の回りの世話をする側女として、およそ半年間睦まじく生活するが、幕府方の密偵に追われ暗殺されました。忠光死後トミの妊娠が分かったが子ども顔を見ることは出来ませんでした。

忠光の子（南加）は、追手が迫る中騎兵隊屯所に逃げ込み難を逃れ、南加6歳の時中山家に引き取られ、19歳で嵯峨家に嫁ぎ、孫にあたる浩は、満州国帝弟・愛新覚羅溥儀に嫁いだと言われています。

この幕末の史跡を探訪して疑問としていた中山忠光卿の終焉の地と隠れ武士の動きを、そして幕末戦乱期の様々な出来事があり、その動乱の時を経て今世の自分達が生かされていること、その歴史の事実を知り得ることが大事である、と強く思わされたところです。

おわり

※次号は石州口の戦いで、大村益次郎が辿った経緯を紹介します。



まちの駐在さん



4月になり、新入学や新学年の子ども達のほか、暖かくなったことから外を出歩く高齢者の方も目にするようになりました。こういった方たちを交通事故から守るためには、どうしたらよいのでしょうか。

【お答えします】 弥富駐在所：繁田京祐

4月に入り、新入学あるいは新学年を迎えた児童たちは、登下校などで活動の範囲が広がる時期となります。

山口県内において、昨年発生した子ども（中学生以下）の交通事故による負傷者数は147人で、そのうち小学生が70人を占めています。

小さい子どもは身体が未熟であり、予期せぬ行動をとる可能性があることから、大きな交通事故に発展するリスクが高いため、保護者の方々は、

- 道路への飛び出しはしない
- 道路の横断は横断歩道を利用する
- 道路御団の際は、「渡ります」のハンドサインを忘れないこと



などの交通ルール・マナーについてよく話し合い、子どもを交通事故から守りましょう。

また、車を運転される方は、「子どもは予想外の動きをする」との考えを常に持ち、見通しの悪い交差点や住宅街等では速度を押さえて運転し、特に横断歩道付近では歩行者が安全に横断できるよう、

- 横断歩道を渡ろうとしている人がいる場合は、横断歩道または停止線の直前で停止すること
- 横断歩道に人がいるか分からない場合は、横断歩道または停止できるような速度まで減速すること

を徹底し、安全運転に努めましょう。

春を感じる暖かさとなり、須佐・弥富地区では、散歩一をされている高齢者の方をよく見かけるようになりました。

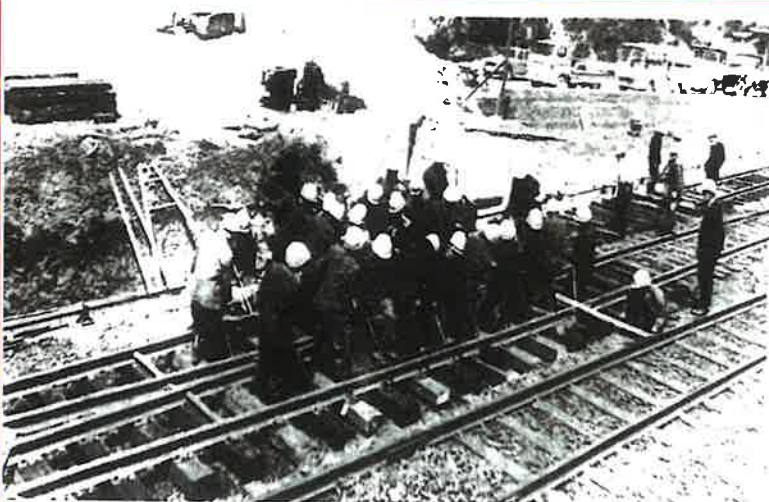
外出しやすい時期となりましたが、県内では昨年の交通死亡事故における割合は7割を占め、特にその中でも「歩行中の高齢者」や「高齢者ドライバー」による交通死亡事故が多発している傾向にあります。

特にこの時期は、日の入りが伸びたことにより「まだ明るいから大丈夫」と思う方もいるかもしれませんが、夕方の明るい時間帯（薄暮時間帯）であっても、車や自転車から気付いてもらえるように、

- 「明るい服装（白、黄等）を心掛け、「反射材」の着用」

をお願いします。

また、車を運転される方は、「早めのライト点灯」と「ハイビームを上手く活用」し、歩行者や自転車を早く発見し、交通事故を防止しましょう。



（写真は、昭和44年4月9日発行の表紙から）

（一部省略）
また観光駅にふさわしい駅の待合室の拡張及びホーム上屋、ホームの水のみ施設等々もお願いしておりました。しかし何といっても須佐駅の収入実績がその根拠となりますので、利用者各位のご理解、ご協力を願ってやみません。
（以下省略）

あの頃の須佐は 40年前の須佐を 振り返る…「広報すさ」

須佐駅を発展させるために

往復切符を買いましょう

特急・寝台券等は須佐駅で

貨物の発着量を増やそう

このコーナーは、元氣だった頃の須佐町を「広報すさ」から引用し、住民の皆さんに当時の元氣な姿を届けたいと思います。
こんなこともありました…。

私たちの須佐駅は須佐町の玄関です。今まで米子鉄道管理局にお願いをして、通勤通学列車の停車、駅前広場の舗装、花だんの設置、貨物引き込み線の新設など次々に実現していただき感謝にたえません。



生涯学習作品コーナー

【俳句】

早春の母の^{ふきみそ}蒔味噌忘れず

(山根丁東) ゆめはるか

【短歌】

ぶつぶつと独りつぶやくこと多し

我自らを励ましなが

(青葉台) 田村雅利

山火事の残せし後の痛ましく

失えし山も人の心も

(山根丁東) ゆめはるか



【作品コーナー】

(生き活き教室「エコクラフトクラブ」)



大塚 均 (1911-1998)

鳥シリーズ きじばと

キジバトは、鳥綱ハト目ハト科キジバト属に分類される鳥で、別名ヤマバトとも呼ばれています。和名の由来はキジの雌に体色が似ていることからキジバトと呼ばれています。日本では国内で繁殖する留鳥（北海道や本州北部に分布する個体群は越冬のため南下する夏鳥）。

昭和38年11月20日切手趣味週間鳥シリーズとして「きじばと」10円が発行されました。大塚均52歳時の作品です。

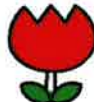


須佐の偉人伝 大塚 均

97

このコーナーでは、切手デザインの大家である大塚均（山根丁東出身）さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。

切手カバー図案も合わせてお楽しみ下さい。

2025		4月 地域カレンダー		● 須佐公民館 学 ＝学校・保育園行事 子 ＝子ども対象行事 弥 ＝弥富公民館 ス ＝スポーツ関係 弥G ＝弥富グラウンド 生 ＝生き生き教室 保セ ＝保健センター		
月曜日		火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2 👤 つどい会 9:30	3	4 	5
7 📱 スマホ相談所 9:00 👤 麻雀クラブ 13:00 🏓 ピンポン 13:30	8 👤 パッチサークル 9:30 🎓 小・中入学式・始業式	9 👤 歩こう会 8:45 👤 色えんぴつ画 13:30	10 👤 習字教室 10:00	11 👤 手芸クラブ 9:30 👤 囲碁・将棋 13:30	12	
14 👤 エコクラフト 9:30 👤 麻雀クラブ 13:00 🏓 ピンポン 13:30	15 	16	17 👤 生き生き体操 8:45	18	19	
21 👤 麻雀クラブ 13:00 🏓 ピンポン 13:30 家庭の日	22 👤 パッチサークル 9:30	23 👤 色えんぴつ画 9:30 👤 Gゴルフを楽しむ会 9:30 👤 音楽療法 13:30	24	25 👤 手芸クラブ 9:30 👤 囲碁・将棋 13:30	26 	
28 👤 エコクラフト 9:30 👤 麻雀クラブ 13:00 🏓 ピンポン 13:30 📱 スマホ相談所 9:00	29 🌸 昭和の日 ■ 須佐ふれあいウォーク	30	 子どもの読書週間 (4/23～5/12)			

ふれあいウォーク参加募集!

○日時 4月29日(火・祝日)
9時30分から
※9時から受付

○場所 まてかた浄蔵貴所
～キャンプ場

※詳細はチラシをご覧ください
多くの参加をお待ちしています



伝言板

●須佐さつき学級・開講式
「ポッチャ大会」

○とき 5月15日(木)
午後1時30分から

○ところ 須佐公民館

○申込み 5月12日(水)までに
須佐公民館 ☎2310へ

●須佐あおば勉強室・開講式
「ゴキブリ団子を作ろう!」

○とき 5月20日(火)
午後1時30分から

○ところ 須佐公民館

○持参物 材料費300円
エプロン、マスク

○申込み 5月13日(火)までに
須佐公民館 ☎2310へ



毎月第3日曜日は「家庭の日」
今月は『21日』です
★家族みんなで過ごしましょう!

須佐地域の人口 (R7.2月末現在)			
	世帯数	人口	前月比
須佐	924戸	1,639人	(△13人)
弥富	211戸	395人	(△1人)
合計	1,135戸	2,034人	(△14人)
昨年比	世帯数△32人		人数△73人

編集後記

ようやく春本番の季節となりました。これまでの寒暖差で、体調に変化はありませんか?

「50歳を過ぎると気をつけなさいよ」と周りから言われるようになり、早5年が経過しようとしています。その通りで。何かしらの体の故障が起きてきました。その原因の一つは分かっているのですが(笑)

最近、公民館へ通っている人の中でも、病気や体の故障が起きている人が多いことに驚いています。人は歩けることで元気な体を継続することができず。無理をせず、ゆっくり毎日を過ごしていきましょう。R7年度もよろしく願います。